



# 界の子 マスクからの解放へ!



コロナ感染症対策として、まる 2 年以上もマスク生活が続いていますが、ゴールデンウィーク明けも大きな感染拡大が見られない中、23日に政府が基本的な対処方針の変更を行いました。

屋内では、「2メートル以上他の人と距離が確保でき、会話がない場合」、屋外では、「周りとの距離をとるか距離がとれなくても会話なしの場合」、マスクの着用は必要ない、とのことです。熱中症予防の観点から、屋外ではマスクなしを推奨するともありました。

これを受け、本校でも5月30日(月)から登下校や屋外体育、休み時間(屋外)は原則マスクをはずすことといたします。屋内では、前向き無言給食は継続し、授業中や給食配膳片付け時は上記の規定にあてはまらないため、原則マスク着用としますが、清掃時は無言清掃を徹底した上でマスクなしといたします。まだまだ予断は許さない状況ではありますが、少しずつ正常化に向けて動き出して参ります。白い歯のこぼれる子供たちの笑顔があふれる日までもう少しです。

## ある日のくつ箱

新学期も2ヶ月が過ぎ、順調に諸活動が運営されている中、ふと昇降口を通りかかると、こんな景色を目にしました。

本校では、立腰(腰骨をたてて良い姿勢を保つ)、靴そろえ、返事・あいさつ、名札など生活指導を日常的に行っていますが、毎日の積み重ねが子供たちの生活習慣となって現れてくるころです。

一つ一つ粘り強く指導していくことの大切さを感じることができました。



## 研究授業

### ～自分の考えを豊かに表現できる子供の育成～

5月25日(水)は佐野市教育委員会の先生方においていただき、研究授業を行いました。学校テーマに沿って、先生方は練りに練った授業を展開していました。子供たちも真剣に考え、自分の考えを発表していました。



1年1組 国語

「文をつくろう」

4年1組 道徳

「相手のことを考えて」

5年2組 国語

「見立てる/言葉の意味が分かること」



